

寅さん歩 その19

バーチャルウォークで

中山道（東下り）を歩くー10



平野 武宏

バーチャルウォーク東海道五十三次で京都・三条大橋に到着した寅次郎、帰路はバーチャルウォーク中山道六十九次で江戸・日本橋へ戻ります。

今回は各宿場を紹介しながら、京都からの中山道（東下り）を楽しみます。

各宿場の紹介は山と溪谷社の「歩いて旅する中山道」を参考にしました。写真は無料画像を使用しています。

前は洗馬宿から長久保宿まで歩きました。今回は芦田宿から岩村田宿まで歩きます。

[芦田宿] 長野県北佐久郡立科町芦田

最寄駅 長野新幹線 佐久平駅からバス利用

2024年5月5日芦田宿（京都・三条大橋から353km）に到着しました。建物は宿場の姿を留めています（写真下左）。写真下右は1800年（寛政2年）に改築された本陣が保存されています。



[間の宿 茂田井] 長野県佐久市茂田井、北佐久郡立科町茂田井

最寄駅 長野新幹線 佐久平駅からバス利用

「間の宿」とは中仙道の宿場間にある旅人の休憩用の施設です。白壁の土蔵や土塀がっらなり澄んだ水が流れる用水路があり、江戸時代の風情を残す景観です（写真下左右）。



[望月宿] 長野県佐久市望月 最寄駅 長野新幹線 佐久平駅からバス利用

2024年5月8日望月宿（京都・三条大橋から357km）に到着しました。望月の名前は平安時代からこの地を支配していた豪族 望月氏の姓やその望月氏が朝廷や幕府に献上した馬の御牧ヶ原台地の官牧 望月牧（牧場）に由来するとのこと。また望月宿は「駒の里」とも呼ばれました。写真下左右は出桁造りや土蔵の家並みです。



[八幡宿] 長野県佐久市蓮田

最寄駅 長野新幹線 佐久平駅からバス利用

2024年5月10日八幡（やわた）宿（京都・三条大橋から361km）に到着しました。八幡宿の入口に鎮座する八幡神社は859年（貞観元年）御牧（望月牧）管理の人 滋野貞秀が創建したと伝わります。

写真下左は街道の町並み、写真下右は本陣です。



[塩名田宿] 長野県佐久市塩名田

最寄駅 長野新幹線 佐久平駅からバス利用

2024年5月11日塩名田（しおなだ）宿（京都・三条大橋から363km）に到着しました。塩名田宿は千曲川河畔の情緒ある宿場です（写真下左右）。



千曲川河畔の竹廻屋は川魚料理の名店で、ここの天井は「ハヤの天井」で遠方から食べに来るほどの人気です。

[岩村田宿] 長野県佐久市岩村田 最寄駅 JR小海線 岩村田駅

2024年5月17日岩村田宿（京都・三条大橋から3698km）に到着しました。岩村田宿は内藤氏の一万五千石の城下町でした。この地方の経済の中心として栄えました。写真下左は家並み、写真下右は龍雲寺で武田信玄が中興開山し、北信濃や西上州進出の拠点とした寺です。



今回はここまでとします。

平野 寅次郎 拝